

[STI for SDGs] アワード

「STI for SDGs」アワードは、科学技術イノベーション（STI）を用いて社会課題を解決する日本発の優れた取り組みを表彰し、受賞取り組みのさらなる発展や他地域への水平展開をすすめることでSDGs達成への貢献を目指しています。



科学技術イノベーションでSDGsに貢献！

メリット 1

表彰イベントでアピールができる



多様な価値観の人々が集まる「科学と社会をつなぐ広場」 「サイエンスアゴラ」で表彰イベントを実施。

表彰イベントでは、受賞者の皆さまご自身で取り組みをアピールできます。

メリット 2

取り組みを広く知ってもらえる



受賞した取り組みの内容や活動にこめた想いをいろいろな方に知ってもらうため、環境展示会「エコプロ」など、JSTが関連するイベントでの登壇機会が得られます。JSTの情報発信サイトなどでも取り組みの内容を発信していきます。

メリット 3

取り組みの幅が広がる



面接選考では、取り組みの幅が広がるような選考委員のアドバイスや応援メッセージをお送りします。受賞後は、ともに活動できる仲間作りや、多様な視点を持った人々からの刺激を受けられる場として活用できる共創イベントなどへの参加機会が得られます。

公募情報

公募期間

2023年4月25日～7月11日

表彰

2023年11月中旬予定
(サイエンスアゴラにてイベント実施予定)

結果発表

2023年10月下旬予定

後援

文部科学省

お問合せ先

国立研究開発法人科学技術振興機構 社会技術研究開発センター

E-mail sdgs-award@jst.go.jp

URL <https://www.jst.go.jp/sis/co-creation/sdgs-award/>





「STI for SDGs」アワード2022 受賞取組一覧

「STI for SDGs」アワードは、科学技術イノベーション(STI: Science, Technology and Innovation)を活用した社会課題解決につながる日本発の優れた取り組みを表彰する制度です。受賞取組みの更なる発展や、同様の社会課題を抱える他地域への水平展開を促進し、SDGs達成への貢献を目指します。



文部科学大臣賞

株式会社TOWING

高効率な炭素固定と
有機肥料活用を両立可能な
“高機能ソイル”の開発と普及



植物炭を利用した「高機能ソイル技術」により、有機肥料中心栽培への転換や農地への炭素貯留によるカーボンマイナス農業を実現し、地球温暖化と食糧問題の解決に貢献。

※高機能ソイル技術: 農研機構が開発した多孔体への土壌微生物付加・定着技術と、多孔体製造・処理や微生物培養などのTOWING独自技術を融合したもの



科学技術振興機構理事長賞

東京大学医用情報工学講座、 株式会社Kompath

誰もが自分の医療データを
持ち歩ける時代へ



医療用画像データをスマートフォンで閲覧可能にするアプリを開発し、国内外に無料で提供。アプリ利用で、誰もが自分の医療データを健康管理や治療に活用することを実現。



優秀賞

株式会社ブルーライトワークス

Vocagrophy! (ボキャグラフィー)

難聴児のための言語教育支援アプリを開発し、国内外に無料で提供。経験にひもづいた教材作りを親子で進められ、身近な言葉も楽しく修得可能。



信州大学 信大クリスタルラボ

信大クリスタルが拓く 世界の水課題ソリューション

水中に溶けている有害物質イオンを簡単に除去できる結晶の製造技術を開発。安全な水の他、特色ある高付加価値の水の製造も可能。



ニッポニア木材株式会社、 京都府立大学 森林科学科 生物材料物性学研究室/ 森林資源循環学研究室

林業活性化と熱帯林の保護を目指した フラン樹脂加工木材の開発

バイオ素材のみを用いたフラン樹脂加工技術で、熱帯林保全と国産木材の有効活用の両方の実現を目指す。中山間地域の産業振興にも貢献。



*ニッポニア木材株式会社は、2022年11月に株式会社フランウッドに社名を変更しました



次世代賞



愛媛県立西条高等学校 SSHセスキ合成班

炭酸ナトリウムの洗浄剤への転換 ～おむつ灰の再資源化を目指して～

高校生が地域のごみ削減のため「おむつ灰」の主成分が炭酸ナトリウムであることに着目し、炭酸ナトリウムからセスキ炭酸ナトリウムの合成方法を確立。「地域の社会課題は市民の手で解決」を目指す取り組み。



熊本県立天草高等学校 科学部アマモ班

天草ブルーカーボンニュートラル ～地域循環型クリーンエネルギーの創造～

地球温暖化対策に取り組み高校生が、アマモ定植、魚糞肥料の開発、アマモによるバイオ燃料精製に挑戦。地域に根付いた活動を展開。



新潟県立佐渡総合高等学校 農産・加工系列

ネリカ米栽培技術研究、そしてザンビアの 孤児院への食料支援プロジェクト

農業を学ぶ佐渡の高校生が、飢餓解決のために開発されたネリカ米の無農薬・無肥料栽培に挑戦。収穫した米をザンビアの孤児院へ寄付。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

JSTは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST)
〒102-8666 東京都千代田区四番町 5-3 サイエンスプラザ

..... 制度詳細について

「STI for SDGs」アワードの詳細は、QRコードからご覧ください。
ホームページでは過去の受賞取組みの内容もご紹介しています。



🌐 <https://www.jst.go.jp/sis/co-creation/sdgs-award/>

© 科学技術振興機構 2023 (無断転載を禁じます)